

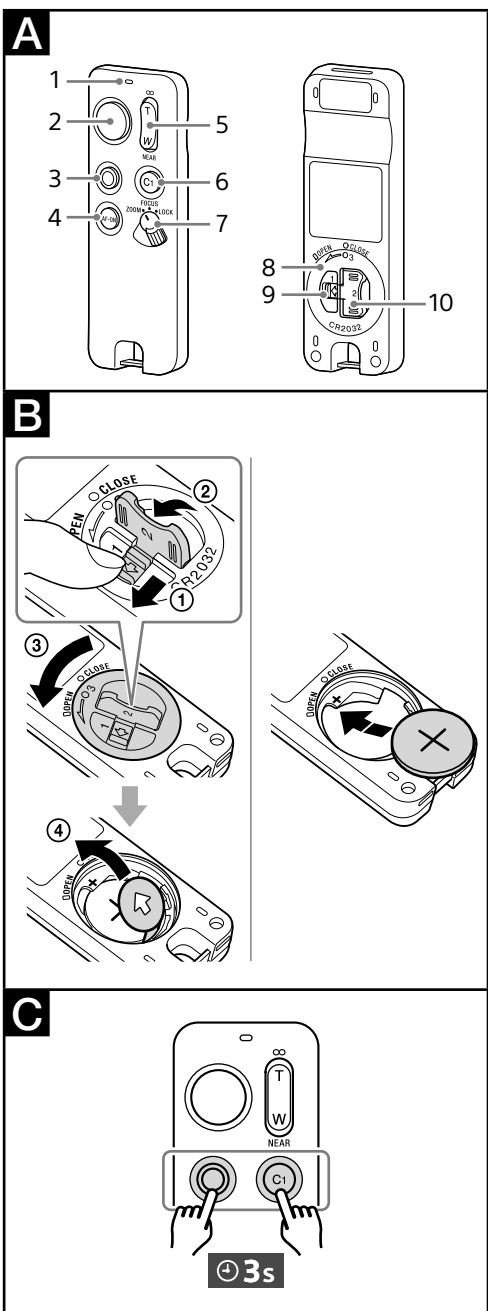
リモートコマンダー

スタートガイド

WW030588

RMT-VP2

© 2025 Sony Corporation
Printed in China
<https://www.sony.net/>



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
人身への危害や火災などの財産への損害を与える
ことがあります。



警告

本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。本書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本機のマニュアルについて



本機の使いかたについて詳しくは、ヘルプガイド (Web取扱説明書) をご覧ください。
ヘルプガイド (Web取扱説明書)
<https://rd1.sony.net/help/ilc/2520/ja/>



危険

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲による
大けがややけど、火災などを避けるため、
下記の注意事項をお守りください。



危険

電池を飲み込まないでください。化学やけどの原因となります。本機には、コイン/ボタン電池が内蔵または同梱されています。コイン/ボタン電池を飲み込むと、2時間程度で重度の内臓のやけどを引き起こし、死亡に至ることがあります。新しい電池や使用済みの電池は子供の手の届かないところに保管してください。電池カバーがしっかりと閉じない場合は、使用をやめ、子供の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込んだり体のどこかに入れたりしたと思われる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。コイン/ボタン電池は充電しないでください。



ご注意

- 破裂、火災、怪我等の恐れがあるので、電池を交換する際には指定タイプの電池を使用する。
- 使用済みの電池は指示に従って廃棄する。
- ハンマーなどで叩いたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を加えない。
- ショートさせたり、クリップなどの金属を電池端子に接触させない。
- 直射日光下の車中など、60℃以上の高温の場所にさらさない。
- 焼却したり、火の中に入れたりしない。
- -20℃以下の過度の低温や11.6 kPa以下の極端な低圧にさらさない。

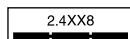
本機が出す電波が計器や医療機器等に影響を与える恐れがあるため、飛行機内、病院で無線使用の際は、航空会社、病院の指示に従ってください。

本機を他社製品と組み合わせて使用した際の性能や、それによって生じた事故、故障につきましては保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

この機器のネットワークモードでの使用時の注意事項

本機は2.4 GHz帯を使用しています。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局 (免許を要する無線局) 等 (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の放射を停止してください。
3. その他、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の実例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、相談窓口へお問い合わせください。



2.4: 2 400 MHz帯を利用する無線設備を表します。
XX: 変調方式がその他の方式であることを示します。
8: 想定される干渉距離が80 m以下であることを示します。
2 400 MHz ~ 2 483.5 MHzの全体域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを示します。

取り扱い上のご注意

- 本機は、Bluetooth®機能対応のリモートコマンダーです。
本機に接続可能なカメラについては、以下のサイトでご確認ください。
<https://www.sony.net/dics/rmtvp2/>



- 火災、感電の原因となることがありますので以下にご注意ください。
 - 分解や改造をしない
 - めれた手で使用しない
 - 内部に水や異物 (金属類や燃えやすい物など) を入れない
- 破損や不具合の原因となることがありますので以下にご注意ください。
 - 本機は精密機器のため、落としたり、たたいたり、強い衝撃を与えない
 - 端子部を直接手で触らない
 - 高温多湿の場所での使用、保存を避ける
 - 屋外使用するときは、雨や海水にぬれないようにする
- 内部点検や修理は相談窓口にご依頼ください。
- 本機は防じん・防滴に配慮した構造となっていますが、ほこりや水滴の浸入を完全に防ぐものではありません。

A 各部名称


- 1 ランプ
- 2 シャッターボタン
- 3 MOVIE (動画) ボタン
- 4 AF-ONボタン
- 5 ズーム/フォーカスボタン
- 6 CIボタン
- 7 ZOOM/FOCUS/LOCKスイッチ (スイッチを「LOCK」に合わせると、リモコンの機能を無効にして、カメラの誤動作を防ぎます。)
- 8 電池カバー
- 9 電池カバー-LOCKツマミ
- 10 電池カバー-回転ツマミ

B 電池について

- 付属の電池は本体に収納されています。初めてお使いになるときは、電池カバーを開けて絶縁シートを取り外してください。
- 電池を入れるときは、電池の＋極側を上面に入れてください。（電池ケースの＋マークは、電池の向きを示しています。）

本機とカメラをペアリングする


下記は、ソニー製レンズ交換式デジタルカメラおよびデジタルスチルカメラの手順の一例です。詳しい手順については、お使いのカメラのヘルプガイドをご覧ください。

- あらかじめ、本機のZOOM/FOCUS/LOCKスイッチが「LOCK」に設定されていないことを確認してください。
 - 1 カメラで、MENU→（ネットワーク）→[Bluetooth]→[Bluetooth機能]→[入]を選ぶ。
 - 2 カメラで、MENU→（ネットワーク）→[Bluetooth]→[Bluetoothリモコン]→[入]を選ぶ。
 - 3 カメラで、MENU→（ネットワーク）→[Bluetooth]→[ペアリング]を選ぶ。
 - 4 本機のMOVIE（動画）ボタンとC1ボタンを同時に3秒以上深く押し込む。（イラスト参照）
 - 5 カメラの画面に接続確認メッセージが表示されるので、カメラで[OK]を選択する。
- ペアリングが完了します。

ご注意

- ペアリングに失敗すると、本機のランプがすばやく点滅します。その場合は、手順3からやり直してください。
- 以下の場合は、再度ペアリングを行ってください。
 - 別のカメラを本機で操作するとき（別のカメラと本機を接続後、元のカメラに接続するときもペアリングをし直す必要があります。）
 - カメラのネットワーク設定をリセットしたとき

カメラの設定を確認する

カメラで、MENU→（ネットワーク）→[Bluetooth]→[Bluetoothリモコン]→[入]となっていることを確認してください。

主な仕様

定格電圧	3 V ---
消費電力	1.8 mW
外形寸法(約)	32.8 mm × 98.0 mm × 12.2 mm (幅×高さ×奥行き)
質量(約)	29.9 g (電池含まず)
同梱物	リモートコマンダー (1)、 リチウムコイン電池(CR2032) (装着済み) (1)、 印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されています。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/di/acc_el25/en/
- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
ヘルプガイドなどを参考にして故障かどうかお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーの相談窓口にご相談ください。

お問い合わせ窓口

●各種お問い合わせ(LINEやメールなど)
詳しくは 以下のホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/inquiry.html>



●電話でのお問い合わせ

【使い方相談窓口】	【修理相談窓口】
フリーダイヤル： 0120-333-020	フリーダイヤル： 0120-222-330
携帯電話・一部のIP電話： 050-3754-9577	携帯電話・一部のIP電話： 050-3754-9599

ガイダンスに沿って短縮番号「**4 0 2**」+「**#**」を押すと、
担当窓口へおつなぎします。

FAX: (共通)0120-333-389

ソニー株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1